

託された支援の心 被災地へ

**東日本大震災
被災地・被災者
支援対策本部**

10世帯25人を受け入れ ボランティア・職員派遣で人的支援も



▲138人のボランティアに支えられた支援物資受け付け
(3月29日、大洲防災公園管理棟)



▲奥州市へ向け、市民から託された物資を積み込む職員(4月6日)

東日本大震災の被災者の方々のため、3月26日～4月3日に市民の皆さんから市が託された支援物資は、2トトラック7台分。総勢939人からの善意のうち、3月27日に千葉県を通じて2トトラック1台分を、4月4日に陸上自衛隊を通じて2トトラック3台分を被災地へ搬送したほか、4月6日には直接奥州市などへ2トトラック3台分を届けました。

また、支援物資の受け付けには、152人のボランティアの協力もいただきました。被災地・被災者支援対策本部では、これまでに10世帯25人の受け入れや、職員派遣により人的支援を行ってきました。ここでは、今まで行ってきた支援活動をまとめてお知らせします。市では、今後も継続して支援活動を続けてまいります。皆さんのご協力をお願いいたします。

被災地・被災者支援対策本部 ☎3334・1111

被災者・避難者の方へ

市内の親戚などに191人の方が避難されています。被災者及び避難者の方は、次の情報をご確認ください。

●**現況をお知らせください**

市川市からお住まいになっていた市町村に皆さんの状況をお伝えしますので、現況を被災地・被災者支援対策本部へお知らせください。

●**放射線量の測定**

市川市に避難している方を対象に、放射線量の測定を行っています。ご希望の方は、被災地・被災者支援対策本部へ。

●**被災者用住宅**

被災者向け公営住宅等情報センター
 ☎0120-297-722(フリーダイヤル)午前9時～午後6時(土・日曜日、祝日は一部の地方団体等について電話番号案内のみ)
 ・千葉県宅地建物取引業協会市川支部
 ☎314-6700 FAX314-6720 ※通常の賃貸借契約となります(公的な家賃補助等はありません)。

被災地・被災者支援対策本部の活動状況

①**個人の方からの救援物資**

① 物資の受け付け
 3月26日から大洲防災公園と広尾防災公園で救援物資の受け付けを行い、4月2日までに939人から2トトラック7台分の物資を受け付けました。

②**物資輸送**

3月27日〓千葉県を通じ、2トトラック1台分(ダンボール37箱)を被災地へ搬入
 4月4日〓陸上自衛隊を通じ、2トトラック3台分(ダンボール90箱)を被災地へ搬入
 4月6日〓奥州市、大船渡市、陸前高田市へ2トトラック3台分(ダンボール145箱)を直接配送

③**被災者受け入れ**

① 放射線測定数
 延べ126人
 ② 受け入れ
 ・被災者及び避難者延べ10世帯25人を受け入れ
 ③ 相談・問い合わせ
 延べ244件
 ④ 児童生徒の小・中学校への受け入れ
 小学生延べ24人、中学生延べ9人

④**被災地への支援**

① **職員派遣**
 ・陸前高田市
 ・消火救助活動、後方支援として、3月14日から18日まで消防局隊員27人(後方支援2人、救急隊3人は3月21日まで派遣)
 ② 浦安市
 ・被災建物調査として、3月15日から17日まで、1日4人、延べ12人を派遣
 ・下水道管渠に関する調査として、3月15日から4月8日まで、1日2人を派遣
 ・尿処理業務として、3月22日から31日まで、1日4人(車両2台)を派遣
 ・災害復旧申請に関する設計及び積算業務として、4月11日から4月30日まで、1日2人を派遣予定
 ・道路及び雨水管の現地調査として、3月28日から4月11日まで、1日3人を派遣
 ③ 福島県内
 ・消火救助活動、後方支援として、3月28日から4月5日まで、1日5人を派遣
 ④ 旭市
 ・避難所における救護活動として、4月14日から29日まで、1日2人を派遣予定
 ⑤ **物的支援**
 ① ひたちなか市
 ・災害時相互協定に基づき、3月18日に水(500ml)3,600本、給水袋1,000袋、ボックストイレ50個、ボックストイレ処理セット200セットの応援物資を輸送
 ② 浦安市
 3月15日にペットボトル飲料(500ml)3,120本を輸送
 ※実績は4月10日現在

4月24日(日)は市川市議会議員選挙の投票日

次の投票所が変更になります。新井保育園→広尾防災公園管理棟

☎332-8739
 市選挙管理委員会